

議会広報

かみいち

2026

46号

令和8年1月15日



新体制スタート……………P2
12月定例会の要点……………P3
委員会報告……………P4~5
一般質問……………P6~7、P10~12
議員の意気込み……………P8~9
追跡レポート……………P13
研修視察報告……………P14
白萩西部小学校傍聴報告…P15
町民の声……………P16

(写真) 陽南小学校 学習発表会
令和7年11月22日(土)

発行 / 上市町議会
編集 / 議会広報特別委員会



新体制がスタート

令和7年10月5日に行われた上市町議会議員選挙で12人の議員が決定し、10月20日の臨時議会で議長に堀田喜久男議員、副議長に酒井一好議員が選出され、各委員会の構成も決定しました。

就任ご挨拶

議長 堀田喜久男

令和7年10月の改選後、前任期4年に引き続き議長継続、更には11月より、富山県町村議会議長会会長に就任し、これまで以上に広い視野で町政に関わる立場となりました。その重責を改めて痛感しているところであります。

現在、町には義務教育学校建設、少子高齢化、地域産業の活性化、企業誘致、国土強靱化、病院運営、町営バス運営、上市高校や地鉄存続問題など様々な課題が山積しています。

議会と致しましては、これまで通り町民の皆様の声をしっかり受け止め、議会一丸となって町政を前に進めて参る所存であります。

皆様には、これまで同様に温かいご理解とご協力、ご指導賜りますようお願い申し上げます。議長就任のご挨拶と致します。



各委員会等新構成

(◎＝委員長 ○＝副委員長)

【議長】

堀田 喜久男

【副議長】

酒井 一好

【総務教育常任委員会】

◎当波 紀子 ○酒井 一好
百塚 由紀 東条 叙宏
堀田 喜久男 松谷 英真

【産業厚生常任委員会】

◎廣田 透 ○伊井 勇治
廣田 泰三 松本 寛
碓井 憲夫 酒井 桂之

【議会運営委員会】

◎酒井 桂之 ○廣田 泰三
廣田 透 當波 紀子
酒井 一好 松谷 英真

【産業振興対策特別委員会】

◎碓井 憲夫 ○伊井 勇治
百塚 由紀 東条 叙宏
廣田 透 當波 紀子
廣田 泰三 松本 寛
松谷 英真

【アルプス縦貫トンネル促進特別委員会】

◎酒井 桂之 ○酒井 一好
堀田 喜久男

【議会広報特別委員会】

◎廣田 透 ○當波 紀子
百塚 由紀 東条 叙宏
酒井 一好 廣田 泰三
伊井 勇治 松本 寛

【学校のあり方検討特別委員会】

◎廣田 泰三 ○酒井 一好
百塚 由紀 東条 叙宏
廣田 透 當波 紀子
伊井 勇治 松本 寛
堀田 喜久男 松谷 英真
碓井 憲夫 酒井 桂之

【監査委員】

松谷 英真

【中新川広域行政事務組合】

酒井 一好 伊井 勇治
松谷 英真 酒井 桂之

【富山地区広域圏事務組合】

堀田 喜久男 松谷 英真

【滑川中新川地区広域情報事務組合】

東条 叙宏 當波 紀子

【富山県東部消防組合】

當波 紀子 堀田 喜久男

令和7年(2025年)12月定例会の審議の要点

12月定例会は、12月3日(水)から12月12日(金)までの10日間にわたり開かれました。
 審議の内容については、令和7年度の一般会計・墓地公園事業特別会計・後期高齢者医療事業特別会計・国民健康保険事業特別会計・下水道事業会計・水道事業会計・病院事業会計の補正予算7件と条例制定4件、一部改正4件、その他1件、人事案件2件、合計18件の議案について審議し、すべて原案のとおり可決・同意しました。

● 令和7年度12月補正予算と主な事業 ●

一般会計補正予算……………3億2106万円増額 (総額116億4519万円)

特別会計補正予算……………1713万円増額 (総額27億2904万円)

企業会計補正予算……………2176万円増額 (総額67億817万円)

歳入

- 富山空港ターミナルビル(株)の株式譲渡収入 166万円
- ふるさと納税応援寄附金 1022万円
(令和7年5月から10月までの寄附570件)

歳出

- 創業等支援事業費補助金 1件分
 - 空き店舗活用等地域活性化事業費補助金 2件分
-
- 合計400万円

主な条例改正

「上市町犯罪被害者等支援条例」制定

犯罪被害者等となった町民が再び平穏な生活を営めるよう、町、町民等、事業者の役割を明記し、必要な支援施策を推進していくための方向性を示すことを目的に制定するもの。

※経済的負担を軽減するため、**支援金制度を新設** (条例と同時施行予定)

○ 施行期日：令和8年4月1日



「上市町営バス及びスクールバスの設置及び管理に関する条例」の一部改正

令和8年4月の小学校一部統合により町営バスでの通学を希望する場合、自宅から通学先の小学校まで直線距離で2km未満の児童は町営バス使用料が必要となることから、その定期券の金額に新たに小学校1年生及び2年生の区分を追加するもの。

※小学校3年生から中学生までの金額の半額程度。

○ 施行期日：令和8年4月1日

令和7年(2025年)10月臨時会の審議の要点

10月臨時会は、10月20日(月)に1日の会期で開かれました。契約案件1件、人事案件1件、合計2件の議案について審議し、すべて原案のとおり可決・同意しました。

令和6年災林道大辻山線災害復旧工事
 変更請負契約締結 6151万円

令和7年6月定例会からの変更

上市町監査委員(議会選出議員)の選任

松谷英真議員を選任

委員会報告

総務教育 常任委員会

総務課

選挙に関して他の自治体では投票時間の繰り上げが始まっている。上市町の動きはどうか。

現在山間部のみ1時間の繰り上げを行っている。県からは有権者の投票時間を短くすることに對し、慎重に判断するよう通達があることから、他市町村の動向を見つ、選挙管理委員会で検討していく。

企画課

企業版ふるさと納税で匿名での寄附が2件あり



ったとのことだが、コンサルティング企業がこの制度を利用して地方自治体に入り込んでくるといふ注意喚起がなされている。寄附を行う企業に對し審査等を慎重に行っていたきたい。

国からもそのことに關する注意喚起は通達が来ている。寄附をされる相手方に対しては、寄附の意図や用途を確認し、今後とも慎重に行っていく。



企業版ふるさと納税リーフレットより



町営バス及びスクールバスの設置及び管理に關する条例一部改正の件について、保護者への周知はどのようにするのか。

教育委員会からの説明及び広報、ホームページ等でも周知していく。スクールバスの定期券代で、小学校1、2年生の区分を設けた理由は何か。

小学校1、2年生は体が小さく、長距離の通学は負担が大きいという理由から、小学校3年生から中学生までの使用料の半額とした。

財務課

電子入札共同システムは初めて導入するのか。

既に富山県及び県内11市町が共同で運営している。町では、令和8年1月から初めて開始する。

教育委員会

公民館分館整備事業費補助金を使った、新屋公民館の改修内容と補助率は。

改修は、屋根の吹き替え、外壁・内装・床の貼り替え、下水道への接続、和式トイレから洋式トイレへのバリアフリー化となっている。

補助率は、改築に伴うものは対象経費の1/2の額又は上限200万円のどちらか低い方、バリアフリー改修は対象経費の1/2の額又は上限50万円のどちらか低い方、下水道の接続は対象経費の1/5の額又は上限30万円のどちらか低い方である。

額又は上限50万円のどちらか低い方、下水道の接続は対象経費の1/5の額又は上限30万円のどちらか低い方である。



柿沢コミュニティセンター

柿沢コミュニティセンター
今までも柿沢コミュニティセンターの管理業務を、弓の里歴史文化館の職員が担っていた。

た。今回の措置は現状に合わせたものとなる。町営バス及びスクールバスの設置及び管理に關する条例一部改正の件で、当該小学校で説明会のことを知らない保護者がいると聞か。全保護者が登録している安全メールで案内をしている。また来年度の新1年生には直接案内をしている。バス運行等について子どもたちへの説明が必要なのは。

まずは保護者へ十分な説明を尽くす。バスの運行や通学方法は、保護者を通じてしっかりと子どもたちに説明していただきたい。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全会一致で可決した。所管事務事項の継続審査は了承。

産業厚生
常任委員会

かみいち総合病院

遠隔読影連携対応業務
はどのような方法で行
われるのか。

経緯としては、金沢
大学から放射線科医師
を派遣出来なくなると
の話を受け、放射線の
画像を解析する専門の
民間業者に委託するこ
ととなった。

今回遠隔読影のシス
テムをレンタルで導入
し、インターネットを
介して専門医が放射線
画像診断する。電子カ
ルテと連動し、外部の
読影システムと連携さ
せる必要があるため、
システム改修を行う。



町民課

役場設置のEV（電気
自動車）急速充電器の
修繕費が今回の補正で
上がっているが、維持
費が掛かっていると思
われる。他市町村で有
料化しているところも
出てきている中で、今
後の方針は。

設備の維持にも経費
が掛かっており、有料
で設置している事業者
も出てきているため、
将来的には町でも有料
化を検討していく。



役場設置の急速充電器

プラスチックごみの回
収について、廃棄の方
法を町民にしっかりと
周知を。（金属や紙ラ

ベルが付いたものへの
対応等）

プラスチック以外が
付いたものは、燃える
ごみへ出して欲しい。
今後しっかりと周知し
ていく。

犯罪被害者等支援条例
が制定されるが、周知
方法は。また、支援体
制は。

周知は広報等で継続
的に行っていく。
支援については、犯
罪被害に合わせた方の
状況に応じ、支援コー
ディネーターが中心と
なり、警察や町、民間
支援団体等関係者が集
まる調整会議の中で行
っていく。

産業課

小規模農家に対する町
としての支援は。

税金を使つての支援
となるため、小規模農
家を個々に支援してい

くというのは難しい。
国の農地規模拡大に対
し、地元の営農集落等
が人手不足で頭を抱え
ている現状がある。こ
のことに對する町の対
応は。

現在町でも新規雇用
や継承などで農業経営
を始める方が出てきて
いる。新規就農は国・
県・町のハード支援が
確立しており、町とし
ても出来る限りの支援
をしている。

有機農法促進事業に対
する支援が上市町は遅
れているのでは。

国の支援は個人では
なく団体に対する支援
であるため、町に該当
者がおらず行っていない
だけ。町では独自に
有機農法を補助する制
度を令和6年度に作っ
ている。有機農業で企
業経営は難しいが、
収益性を上げようとい

う形は可能だと考えて
おり、有機農法だけで
経営が成り立つまでの
支援もしている。国で
は団体以外にも支援の
輪を広げる動きが出て
きているため、動向を
注視していく。



農作業風景

【審議の結果】

委員会所管の議案を全
会一致で可決した。
所管事務事項の継続審
査は了承。

本会議の様様を上市町公式 YouTube で公開中

本会議 (12/3)
提案理由



本会議 (12/8)
一般質問前半



本会議 (12/8)
一般質問後半



本会議 (12/12)
委員長報告・討論・採決



本会議の審議結果は
こちらから↓



一般質問



東条叙宏 議員

義務教育学校の問題

議員 住民合意形成のあり方について問う。

町長 両校の先行統合にあたり、保護者等の個別のご意見として、不安や不満に思う声があるのは事実かと思うが、議論の進め方は民主的に進めてきたものと認識している。改革に批判はつきものである。しかしながら、1年間で生まれる子ども数が1000人を切り、今では60人程度となれば、単純に6校で割ると1校の1学年はわずか10人程度にしか

学校統廃合の未来を問う

ならない。そうした状態を放置することこそ問題と考え、統合やむなしと決断した次第。

上市の将来を担う宝である子どもたちの平等に学ぶ権利をしつかりと守っていく覚悟である。

議員 統合以外の選択肢、ICT活用、複式改善策、分校化、交流学習など比較検討されてこなかった事実を問う。

教育長 ICT活用や学校間交流は、小規模校の弱点を補う手段の一つではあるが、子どもが成長するには多くの仲間とのコミュニケーションが大切であると考えている。統合以外の選択肢を改めて

検討する考えはない。

議員 学校の統合は単なる教育政策ではなく、地域の衰退をさらに加速させ、最終的には町全体の活力を奪いかねない。だからこそ必要なのは集約化ありきの発想ではなく、「どう守るか」「どう残すか」という視点への転換が必要。子どもたちの未来を守ること。地域を守ることを。町が誠意ある対応をとられることを強く期待する。



白萩西部小学校最後の学習発表会

一般質問



廣田泰三 議員

議員 ゴミの有料化を避けるためのゴミ排出量の現状と対策

町民課長 燃やせるゴミの減量化のため、水分を多く含む生ゴミの処理機などの購入補助制度を設けている。令和8年度からは、燃やせるゴミとしていた硬質プラスチック製品を容器・包装プラスチックと一括して回収し、リサイクルする。

ゴミの排出対策

リチウムイオン電池の回収と周知

議員 リチウムイオン電池の回収における町民への周知と対策

町民課長 リチウムイオン電池の回収は家電量販店や町民課窓口で回収している。周知するチラシを令和7年3月に全戸配布した。

「ゴミの出し方」にも掲載し町のホームページでも周知している。

現在町民課窓口にも、毎日のようにモバイルバッテリーなどのリチウムイオン電池が持ち込まれており、リチウムイオン電池の廃棄、回収に対する認識が広がってきていると思われるが、廃棄方法に関するチラシをあらためて全戸配布したい。今後も、ゴミの分別

徹底と減量化の呼びかけに努め、家庭ゴミの有料化をしないで済むよう排出量の削減に向け精一杯努力していく。



その他の質問

有害鳥獣捕獲特別隊員の出勤の特別手当の支給について

一般質問



伊井勇治 議員

安心・安全なまちづくり

議員 雨水排水の現状と今後の対策は。

建設課長 雨水幹線水路の進捗率は約2割であり、近年では目立った浸水被害報告がないため、ある程度の整備効果があつたと受け止めている。

今後、市街地内の雨水幹線水路整備を進める場合、支障となる物件の補償費等で町の財政負担が非常に大きくなることや、放流先となる河川や下流域への影響を検討しなす必要が生じるため市街地

住民生活に安心感を与えてほしい

内での整備は難しい。

議員 交通安全対策として狭小道路の整備や交差点の交通安全対策を求め。

建設課長 認定基準に満たない4.5メートル未満の道路は多く、地元町内会から要望があつた箇所を整備している。退避場の整備は有効であり、今後は、土地所有者の同意のあるものから事業化に向けて検討していきたい。

交差点の対策は、学校関係者、警察、県、町職員と点検し整備していく。信号機の設置は県公安委員会の所管であるが継続して要望していく。

議員 大災害に備え、避難箇所、備蓄品の整

備など防災士を活用し周知してほしい。

総務課長 防災・減災は地域住民の積極的な関与が不可欠であり、自主防災組織などの活用が重要である。資機材備蓄などは補助制度もあり町防災担当や防災士と相談してほしい。

避難箇所のトイレについては、備蓄型の非常トイレを計画的に直す。なお、義務教育学校新設の際にマンホールトイレの設置も検討していきたい。

その他の質問

クマ対策について

猟友会、町職員、警察の活動

水路の補助率増について
用途地域での水路改修の増額を

一般質問



廣田 透 議員

補助額増加による新店舗の立ち上げ実績は

議員 空き店舗活用事業で令和4年4月より、町内事業者を利用した場合に限り、補助額が100万円から150万円へ、補助率も1/2へと増額された。その効果は。

産業課長 令和4年の改正後3年間の交付実績は、改修費・備品購入費に対する補助として、3件で計350万円、また、賃借料に対する補助として、3件で計161万円を交付している。

この改正以前の交付

まちなかの賑わいづくり

実績は3年間で1件であつたことから、改正による効果があつたものと受け止めている。

また、町では創業者に対する支援も平成28年度から行っている。こちらの支援内容も空き店舗補助金と同時に改正を行い、補助上限額、補助率ともに同じ内容に変更したところ、改正後令和6年度までの創業支援補助金の実績は3年間で9件、約943万円を交付しており、これも改正前と比べて大きく増えている。

なお、令和7年度の空き店舗補助金は、新規2件の申請が予定されており、うち1件分については今定例会の

補正予算計上により増額をお願いしている。

今後も、これら二つの補助金をつまぐ活用していただき、町の賑わい創出につなげてもらいたいと考えている。

空き店舗補助金対象の店舗



その他の質問

町長3期目の抱負は
・出産時の支援等は
・A1による町業務の効率化は

ます! わたしたちの意気込み



2期目の責務を胸に、引き続き町民の皆様の声に丁寧な耳を傾け、誰もが安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組みます!



副議長
酒井 一好

義務教育学校の建設促進が最優先。また、後継者不足が危惧される持続可能な農業の構築と、人口減少問題の解消対策に注力したい。



議長
堀田 喜久男

政治家の節目を終え、あらためて地域の皆様と共に、明日の上市町の未来を築くために邁進してまいります。



松谷 英真

働く仲間と地域を大切に、暮らし最優先の町政をめざし、人口減少や物価高の中、かみいち総合病院の機能強化、義務教育学校の建設、富山地方鉄道への支援などを取り組みます。



酒井 桂之

町民の声を町政に生かし、子どもたちが安心して通える学校づくりと、農業者支援に全力で取り組みます。

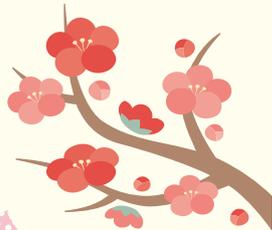


松本 寛

放棄田、小規模事業所の減退が懸念されており、当局、議会、住民、オール上市で改善の道を図るために力をつくします。



碓井 憲夫



謹賀新年 お届けしま

上市町の発展のために働けることに喜びを感じ、二期目も町民の皆さまの声を真摯に聞き行動して参ります。



廣田 透

新たな教育体制の元年となる年です。生徒や保護者の方に不安が無いよう努めて参ります。多くの皆様笑顔あふれる町を目指します。



伊井 勇治

教育・観光・医療・地域経済・スポーツを柱としスピードと実行力を大切に、町民の皆さまのため全力で働いてまいります。



東条 叙宏

町民の皆さまの声を一つひとつ丁寧に伺い、町の発展にしっかりと役立ててまいります。少しでも皆さまのお力になれるよう、未来の町づくりを積極的に取り組めるようパワー全開で努めてまいります。



廣田 泰三

自然豊かで、大好きな上市町。より町民の皆様が住みやすい町になるよう、自分の信念をもとにチャレンジしていきます。



百塚 由紀

新しい年の始まりにあたり、地域の皆さまの声を力に、暮らしに寄り添う地域密着の議会活動に努めてまいります。



當波 紀子

一般質問



酒井桂之 議員

令和8年度予算編成を問う

議員 令和8年度の予算編成と主なプロジェクト事業は。

町長 令和8年度予算は、第8次総合計画後期基本計画及び第3期上市町まち・ひと・しごと創生総合戦略を基本とし、頻発する自然災害への対策、子育て支援の充実や移住定住の促進など、引き続き住民満足度の向上につながる施策を着実に進めつつ、数年後に控えた義務教育学校整備のための準備を見据えた予算編成を考えている。歳出において、物価高騰や人件費、資材費の上昇を要因とした費

用の増加が見込まれ、歳入では、町税の伸びを期待できない。厳しい予算編成になる。

国、県からの国県支出金等を最大限活用する。思い切った事業の見直しによって、経費削減に努め、限られた財源を重点的効率的に配分したい。

主なプロジェクト事業は、厳しい情勢であるがデジタル防災行政無線の更新事業、大坪工業団地の整備のほか、小中学校給食費の



造成中の大坪工業団地

無償化はしっかりと継続したい。

義務教育学校の整備は、令和8年度も引き続きアドバイザリー事業を行い、開校に向けての整備を着実に進めるとともに、上市中学校環状線の道路拡幅に着手する。

かみいち総合病院については、必要な医療機械器具等を計画的に整備し、経営改善に取り組んでいく。

富山地方鉄道については、当面の廃線回避のため沿線市町村と足並みをそろえて必要な支援を行うとともに利用促進策を検討していきたい。

一般質問



百塚由紀 議員

先行統合される学校の児童へ配慮を

議員 白萩西部校区でバス停新設の予定は。

教育委員会事務局長

町道稗田・堤谷線と町道湯崎野・湯神子線との交差点付近で、湯神子地区と湯崎野地区のほぼ中間に位置する地点にバス停を新たに一つ設ける。

議員 白萩西部・陽南2校区の小学生の一律町営バス無料化を。

教育委員会事務局長

従来より徒歩30分から40分程度で通学可能である、校舎から直線2km未満の範囲を全町的なルールとしていることから、今回の統合に関するスクールバスの

運用についても同様に適用する。ただし、直線距離2kmという基準

は、小学校低学年の1・2年生には負担が比較的大きいため、低学年の町営バスの定期購入料金を現行の半額とする案を諮っている。これにより、低学年の年間定期代は3750円となり、月にして300円強と負担は軽減できるものと考えている。

議員 通学方法の確保という子どもの安全に繋がる政策が熟慮されておらず、保護者の理解も得られきれいな先行統合は、そもそも時期尚早なのではないかという疑念も感じるが、白萩西部小学校

区と陽南小学校区におけるこれからの説明の予定は。

教育委員会事務局長

本定例会終了後の12月中旬以降には、両校の保護者に対し、スクールバスの運用について、丁寧に説明を行う予定としている。

議員 統合されても新しい義務教育学校校舎に通えない子もいる。特段の配慮を求める。



〈その他の質問〉

・在宅要介護者等おむつ給付事業について
・職員の働き方について

一般質問



松本 寛 議員

議員 石川県加賀市では、市が主体となってライドシェア事業を行っている。

この仕組みは、自治体が認可を受けてタクシー事業者と運転代行業者が連携して運行することで、安全性と利便性を両立させている。〈活用・強化による主な効果〉

- 1 公共交通の空白地域を補完できること
- 2 タクシー不足・運転手不足への対策となること
- 3 行政コストの抑制
- 4 移住・定住促進への効果

本町としてもタクシー事業者や運転代行

ライドシェア活用による移動支援の充実

業者と協議を重ねながら、既存サービスの拡充および新たな連携の在り方を含めた調査・検討を進める考えはないか。

企画課長 ライドシェアを実施する際には、タクシー車両や運転手不足が課題となつている状況と考えられるが、町内のタクシー事業者からは、それらを理由に、日本版ライドシェアを行いたい旨の相談を受けたことはない。また、公共ライド

シェアである予約のりあいバスにおいて、タクシー事業者以外に運転手をお願いする場合には、新たに予約システムやAIデマンドシステム等の導入検討が必要になると考えられる。導入経費や毎年のランニングコストが多額になる点が課題だ。いろいろと検討課題

が多いライドシェアではあるが、引き続き当町に合った導入の可能性を研究していきたい。

加賀、Uberで動く
加賀市版ライドシェア、サービス開始！
地元ドライバーが自家用車でお迎え

Uber | 加賀市 連携

出典：加賀市より提供

一般質問



當波紀子 議員

迅速な物価高騰対策を

議員 国の補正予算で、住民の暮らしを守るため地方自治体が自由に使える物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が配分されるが、その規模と支援メニューは。また支援の対象を「子育て世帯」や「住民税非課税世帯」以外の苦しい層にも行き渡るようお願いしたい。

財務課長 当町への配分額は国の補正予算成立前であることから現在のところ未定であるが、国からの情報で

重点支援地方創生臨時交付金

は、配分額の大幅な増加が見込まれるものと期待している。現時点で支援メニューは、学校給食完全無償化や3歳未満児の第2子保育料完全無料化の財源に充てることを第一に想定しているが、これ以外のメニューについては各課局において鋭意検討中だ。

また支援の対象として、広く町民全体とするメニューも必要と認識しており、例えばプレミアム商品券の発行などを想定している。さらにこれまであまり対象としてこなかった高齢者への支援も前向きに検討したい。

町民への周知については、広報上市や町ホームページなどに加え、スマホ役場の活用も考えており、申請が必要な支援メニューに取り組む場合は、できる限り手続きの簡素化を図っていく。



〈その他の質問〉

県のことも総合サポートプラザとの連携について

一般質問



碓井憲夫 議員

議員 南加積の肥沃な農地にも放棄田が増えている。

町にとって、農業は主力産業。「生活が可能ななら農業をやりたい」という若者は多いが、それには町独自の支援、対策が求められている。国の政策は大型農業に偏っているが、このことが現状の問題を引き起こしている。大型農業の支援だけでなく、小規模農業に対してもトラクターやコンバインの購入支援等はないか。

町長 国の農業施策の方向性は、農業の効率化や高い生産性を目的

小規模家族農業にトラクター、コンバインの購入支援を

に、農地の集約化と農業経営の規模拡大を目指すしており、基本的には、県や市町村も同じ考えで施策を進めている。

今後、高齢化や人口減少の本格化により農業者の減少や耕作放棄地の拡大がますます懸念される中、地域農業の将来のあり方を明確化するよう、国より求めがあり、当町でも農業者だけでなく幅広い関係者による話し合いが行われ、その結果、認定農業者や農事組合法人、集落営農組織等のいわゆる担い手と呼ばれる農業者や組織に農地を集約することを基本とする「地域計画」が策定された。小

規模家族農家による営農を否定するつもりはないが、営農の持続性や将来に向けた農地の保全を考えると、意欲

があり規模拡大を目指している担い手を支援することが最も効果的であり、小規模家族農家への支援は困難である。



保安全管理地（休耕地）

その他の質問

白萩西部小学校の中央小学校への統合に伴って児童、保護者の不安への対応について

一般質問



酒井一好 議員

我が町の実態

議員 「こども基本法」

で意見聴取の体制を整えるために必要な措置を講ずるものとされているが、こども家庭庁の調査によると、全国の4割弱の自治体で意見聴取の取組みが行えていないことがわかった。我が町の実態は。

福祉課長 意見聴取の取組みは行っている。「上市町こどもの権利条例」制定に当たり、

小学校5、6年生と中学校1、2年生から意見を聴取した。聴取した意見を条例の前文として反映した。

「こども基本法」意見聴取

今後子どもたちの施策等に当たっては、アンケートやワークショップなどを通じて子どもたちの意見をく

み取りながら進めていく。子どもとともに社会を作るといふ姿勢を大切にし、実効性のある施策を進める。

議員 いろいろな取り組みを福祉課だけではなく、町一丸となつて多くの大人も巻き込んで進めてほしい。

児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果を踏まえて

議員 文部科学省より令和6年度の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題

に関する調査結果」が発表されたが、町全体で共有し、取り組む課題等は。

教育委員会事務局長 児童生徒の問題行動や不登校の背景には、家庭の不安定要素が原因となっていることがある。関係者等多くの大人の目で子どもを見守るよう努めている。これまで以上に教育委員会と福祉部局、特にこども家庭センターと連携を進め、学校、家庭、関係機関等で情報共有を図り、児童生徒の困りごと解消につながるよう努力する。

その他の質問

重点支援交付金を水道料金の減免に

追跡レポート その後実った議会での提案・要望

選挙の際、高校生に投票してもらいやすいように上市高校に投票所を設置できないか。

令和6年12月定例会一般質問

その後

令和7年10月2日(木)上市高校期日前投票所が設置されました。

新有権者となる若者世代に、政治的権利や責任を理解してもらい、民主主義の重要性を感じていただくことを目的に、町選挙管理委員会が初の実施。

高校生の投票者数 男5名 女3名 計8名



◀期日前投票所

リチウム蓄電池等がごみ収集車やごみ処理施設で火災事故を引き起こす事例が増えている。町での一括回収を望む。

令和6年9月定例会一般質問

その後

町民課3番窓口で回収しています。

モバイルバッテリー、電子タバコ、電動歯ブラシ、電気シェーバー、携帯ゲーム機、コードレス掃除機等

※バッテリーが取り外せるものは、外してお持ち下さい。



▲リチウム電池

YouTube 始めました!



上市町議会広報特別委員会

≡ 議員の熱い想いを届けます! ≡

▶ チャンネル登録



動画撮影風景



中新川郡町村議会議長会視察報告（10月24日）
中新川浄化センター（中新川広域行政事務組合）



松谷 英真

中新川浄化センターに伺い、下水道事業の概要について話を聞いてきました。

下水道事業は、中新川郡の2町1村で構成する事務組合で運営されています。建設から30年近く経過した処理場の機械設備は、耐用年数を考慮し随時更新しています。

また、下水道管は耐用年数が約50年とされており、それを経過した管渠は現在ありません。

なお、埼玉県で発生した道路陥没事故を受け、組合が管理する下水道管の中で最大口径となるヒューム管（口径900mm）が敷設されている県道富山上市線の道路下を空洞調査したところ、空洞や異常は確認されませんでした。

組合の施設は、計画規模降雨において浸水しない区域にあります

が、想定最大規模降雨時には浸水深0.5〜3.0mが想定されることから、停電時に非常用電源設備や排水ポンプの運転が継続できるように、非常自家発電機を設置し、突発的な停電に備えています。

また、近年の人員費や電力費の高騰を受け、これまでも庁舎照明のLED化や処理場運転のデマンド監視などに取り組んでおりま



浄化センター内のマンホール



舟橋村・立山町・上市町議員合同研修の様子

す。

下水道料金については、令和元年10月に料金改定を行いました。令和5年の検討委員会において、令和6年から令和10年までは料金改定を見送るべきとの結論に至っています。

今回の視察研修を受け、郡内住民の生活基盤を安全に守っていくため、下水道施設の維持管理に最大限取り組みたいと感じました。

HOTEL R9 The Yard 上市 視察報告（11月11日）



廣田 泰三

富山県内では2店舗目の開業となる「HOTEL R9 The Yard 上市」を視察しました。

同ホテルはコンテナ型の客室を採用しており、コンパクトながらも一般的なビジネスホテルと遜色ない快適性を備えています。最大の特徴は、災害発生時に客室ユニットを移動し、レスキューホテルとして避難施設などで活用できる点にあります。コンテナ構造の独

立性を活かし、静粛性やプライバシー性にも優れているため、診療室、ナースステーション等、医療・救護拠点としても活用可能とされています。

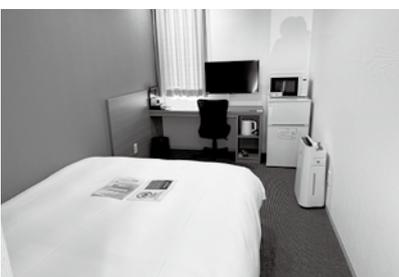
通常営業においては、38台分の駐車場を備え、無料の軽食コーナー、電子レンジ、自動販売機、コインランドリー等、宿泊者向けの設備が充実しています。また、フロントの有人対応に加え、スマー



視察の様子



コンテナホテル



室内の様子

トフォンによる自動チェックインや事前精算など利便性の高いシステムも導入されています。Wi-Fiやアメニティグッズも完備され、一般のビジネスホテルと同等の設備水準が確保されています。運営会社は千葉県に本社を置く株式会社デベロップで、SDGs事業認定を取得し、上市町との災害時応援協定締結を進めるなど、持続可能な開発目標の達成にも貢献しています。

白萩西部小学校 6年生議会傍聴・見学レポート



12月8日、白萩西部小学校の6年生6名が地域の方と一緒に12月定例会を傍聴・見学されました。議会の傍聴を終え、6年生一人ひとりからの感想が議会に届けられましたので、ご紹介いたします。

～子どもたちの感想～

議論がとても白熱していて驚きました。僕もその場に行って意見を言ってみたいと思いました。なぜかと言うと、僕達の学校の話だったので、自分の意見を聞いてほしかったからです。



こんなにも熱心に議論されているのを見て、町の政治についてとても興味が湧きました。自分たちに関わる問題が、見えないところでこんなに真剣に話し合われていることを知れたのは、とても貴重な経験でした。

想像していた議会の様子と全く違いました。もっと歓声や拍手があると思っていたけれど、全然なくてびっくりしました。緊張感がある中で、姿勢を正して集中している議員さんたちに圧倒されました。

議員さんは、ハキハキと聞きやすく話しておられ、問題点の指摘や質問が的確で「プロの力」を感じました。見学を通して、僕もこの議会の会場で議論してみたいという思いが生まれました。

私は上市町議会を見学して、議員の方々が大勢の人の前でも、はっきりと自分の意見を言っておられる姿に感動しました。私も、大勢の前でもしっかり自分の考えを言えるようになりたいです。

スクールバスのことやいじめ、不登校の問題など、様々な視点で意見を出し合っておられました。全員が僕たち小学生の未来のことを真剣に考え、発言してくださっていることが伝わってきて、とても嬉しい気持ちになりました。



傍聴時の様子を
まとめた動画は
こちらから →



**白萩西部小学校・地域の皆さん、
上市町のミライを一緒に考えましょう!**



特別に本会議場を見学し、
町長や議長、教育長など
いろんな役職になりきりました!



議場見学の様子



町民の声 紹介



和合
桑原あすみさん

● **議会に期待することは**
給食費の無償化や産後ケアなど、子育てに優しい町だと実感しています。義務教育学校の進捗も拝見していますが、充実した教育・体験ができる環境整備に期待しています。
また、SNSでの町の情報発信も続けてほしいです。これからも「人と人」のつながりを大切に、生きやすい町づくりをお願いいたします。



広野
道田久幸さん

● **議会に期待することは**
せつかくこんな魅力ある地元野菜があるのだから町の人が気軽に売り買いできる直売所があれば、きつと地域の楽しみや交流も一段と広がるだろう。農家だけでなく、私のように趣味で畑をやっている人でも参加できる場所があれば、町に新しい活気が生まれるはずだ。上市町が、そんな「つながりを育てる場所」をつくってくれたら嬉しい。これから町の姿に期待している。

全国を転勤で渡り歩き、青森の厳しい冬も、鹿児島に楽しく暮らしてきたつもりだが、仕事に追われる日々が続く、ゆっくり空を眺める余裕さえなかった時期もある。そんな私が、今こうして上市町で畑と向き合う毎日は、まるで別の人生をもらったように静かで豊かだ。土のにおい、風の音、季節の移ろいを感じながら過ごす時間は、若いころには想像もできなかった贅沢なものだ。特に、自分の手で育てた野菜がぐんぐん育ち、食卓にのぼったときの喜びは格別だ。同じ野菜でも土地が遅えば味も違う。その違いこそが面白く、また愛おしい。

議会傍聴しませんか。

日程は、町広報とホームページで確認願います。



お知らせ

「声」の募集

町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。(定例会終了後約2カ月後に更新されます。)

議会会議録検索

<http://www.town.kamiichi.toyama.dbsr.jp/>



議会広報特別委員会

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 廣田透 |
| 副委員長 | 當波紀子 |
| 委員 | 百塚由紀 |
| | 東条叙宏 |
| | 酒井一好 |
| | 廣田泰三 |
| | 伊井勇治 |
| | 松本寛 |

編集後記

議会広報特別委員会では、町民の皆さまにどうしたら議会をもっと身近に感じてもらえるかを念頭に、毎号工夫を凝らした紙面作りを努めています。

今号では、学校再編で閉校となる2校の活動を紹介したいと考え、表紙には陽南小学校の学習発表会を、また白萩西部小学校の児童の議会傍聴見学も掲載しました。

なお、今回新たな取り組みとして、議員をより知ってもらうきっかけになればと、当委員会のYouTubeチャンネルを開設しました。これからも町民の皆さまの関心がどこにあるかを考え、紙面に反映させて参ります。取材等へのご協力よろしくお願いたします。



(廣田 透)

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-2550 FAX076-472-1115 ホームページ<http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>

